

平成31年度予算案賛成多数で可決

平成31年第1回定例会は2月27日から3月26日までの会期で開催され、市長提出議案23件、議員提出議案13件(議案1件、意見書案12件)、請願11件を審議しました。議案等の審議結果は8面をご覧ください。

31年度予算審査に活発な議論

31年度一般会計予算案および国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・下水道事業の4特別会計予算案、31年度一般会計補正予算案(第1号)は、議長を除く全議員で構成する予算特別委員会にて審査されました。予算特別委員会最終日の3月22日、委員より31年度一般会計予算案の組み替えを求める動議が提出されましたが、賛成少数で否決されました。その後、予算案を採決した結果、一般会計補正予算案を含む一般会計予算案が賛成多数で可決されました。

プレミアム付き商品券事業に関する補正予算案を可決

31年度東久留米市一般会計補正予算案(第1号)は3月22日の予算特別委員会で小山實委員長(自民クラブ)、津田忠広副委員長(公明党)の下で審査され、26日の本会議において賛成多数で可決されました。

本補正予算案は、歳入歳出それぞれ2億3184万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ42億3184万7千円とするもので、31年度東久留米市一般会計補正予算案(第1号)は3月22日の予算特別委員会で小山實委員長(自民クラブ)、津田忠広副委員長(公明党)の下で審査され、26日の本会議において賛成多数で可決されました。

本補正予算案は、歳入歳出それぞれ2億3184万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ42億3184万7千円とするもので、31年度東久留米市一般会計補正予算案(第1号)は3月22日の予算特別委員会で小山實委員長(自民クラブ)、津田忠広副委員長(公明党)の下で審査され、26日の本会議において賛成多数で可決されました。



市立下里小学校

から、後に補正予算で対応することを考えている。
【質問】商品券の引換券の発送はどうか。
【質問】この業務に携わる職員体制は。
【質問】正規職員1名と臨時職員1名の2名体制を考えているが、今人事も調整している。

【質問】店舗側の還元期間と商品券の還元率は。
【質問】還元率は100%で使用可能期間は31年10月から32年3月となる。

【質問】事業委託の範囲は。
【質問】システム修正や通知書作成、申請受付等事務と商品券印刷や販売先の募集説明会の実施、金融機関との調整を考えている。

【質問】事業実施の準備行為を始める時期は。
【質問】4月からシステム事業者や商品券の販売などを始める時期は。

31年度末をもつて下里小学校が閉校します

「東久留米市立下里小学校設置条例の一部を改正する条例」は、3月11日の総務文教委員会にて審査され、26日の本会議において賛成多数で可決されました。

30年度東久留米市一般会計補正予算(第5号)の一部に不備があったため、同議案を撤回する事態を招き、市民ならびに市議会の皆さまに多大なご迷惑をお掛けするに至ったとして、本会議最終日の3月26日に市長陳謝が行われました。

議案の撤回で市長が陳謝。4月分市長給料を減額

米市特別職のうち市長に支給する給料の特例に関する「条例」が提案され、全員賛成で可決されました。

本議案は4月分の市長給料について、「東久留米市特別職の給与および旅費に関する条例」に定める給料月額90%に減額するというものです。

今号のトピック

何が話し合われたの?

2月27日の定例会本会議において、東久留米市デマンド型交通の実験運行に向けた運営方針について市長より報告があった後、次のような質疑がありました。

【行政報告への質疑から】

【質問】実験運行をしていく中で、出前の説明会や地域センターなど高齢者が集まるような場所での説明会は考えられないか。



【質問】実験運行開始前に広報紙へのパンフレットの折り込みやホームページでの周知、実験運行開始後は乳幼児健診や高齢者を対象とした各種健診事業の個別通知とあわせてパンフレットを郵送し周知に努めていくが、ご指摘の点は今後検討していく。

今号の案内

市長の施政方針に対する総括代表質問……………	2面
平成31年度の予算審査、予算案に対する各会派の意見表明・賛否討論(要旨)……………	3・4・5面
一般質問……………	6・7面
議案・請願審議結果、意見書など……………	8面